

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

No. 726

'06. 7. 12

雨にも、夏の暑さにも負けず

サッカーのワールドカップもテニスのウィンブルドンもあわり、夜中にすっかり眠れるようになりました。梅雨はあけず、各地で大雨も。降らない時はムシムシ暑くなりました。こんな天候に負けず、県議補選で日本共産党の議席増に挑戦し、がんばる毎日です。ご協力をお願いします。

奥村のリ子さんをぜひ県議会に

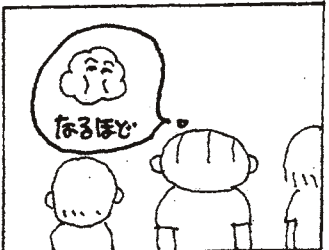
7月9日(日)奥村のリ子さんの事務所開きが、中之島の事務所でありました。事務所長の村岡キミ子県議の司会で、日本共産党和歌山県委員会の中内良平県民を守護するべきとし、様々な

県民要求を実現してきた日本共産党県議団を奥村さんの当選で5人にしてほしいと訴えました。

ふじい健太郎県会議員は4人の県議団で、中小業者のための借り換え制度や木造住宅の耐震診断、少人数学級の実現を要求し、前進させてきたと報告。木村県政が国いいなりに高令者や障害者の医療・福祉を削る一方でコスモパークのトマト栽培工場には破格の優遇をしていると指摘。県議団に医療・福祉の専門家・奥村さんを加えてほしいと訴えました。

奥村のリ子さんは、看護師として最初に仕事をした

フリーの人々



中え島地区で事務所を開けて、うれしいと述べ、県議会で、安心できる医療・介護、子育て支援の拡充、教育

育基本法を生かした教育を要求したいと、力強く決意表明をしました。海南の議員団も応援に。

こんにちは

県会議員の
ふじい健太郎です。
(その155)

7月10日の日本共産党演説会で、奥村のリ子さんが県会議員補欠選挙(和歌山市選挙区)への立候補の決意を熱く語りました。7月21日告示、30日投票の定数2議席を争う短期決戦です。和歌山市長選挙と同時に進行されますので投票率も高くなると思われれます。

小泉自民・公明内閣の政治のもとで県民のくらしがよいぶん痛めつけられていきます。家計の収入は減っているのに住民税、国保料、介護保険料が軒並みひきあげられ、介護保険施設、障害者施設の利用料も増やされ、将来への不安が広がっています。こういう時にこそ、県政が住民のくらしを守る役割を發揮する必要があります。しかし、木村県政は大企業の誘致には税金を惜しみなく使いますが、福祉予算には背をむけています。医療・福祉の専門家、奥村のリ子さんを県議会に送り、命・福祉守水の声を県政で広げましょう。



ふじい健太郎
県会議員

和歌山市職員採用試験のご案内

試験区分	採用予定人数	職務内容	
行政職 事務職	1人	一般行政事務	
行政職 Ⅲ種 土木職	2	道路、河川、森林計画等	
資格免許職	Ⅰ種 診療放射線技師	1	エックス線撮影及び検査等
	Ⅰ種 管理栄養士	1	本市の学校、栄養指導等
	Ⅱ種 歯科衛生士	1	歯科保健指導、相談等
Ⅱ種 保育士	2	保育士の育児、相談指導等	
消防職 Ⅱ種	4	各消防署での消防、救急	
消防職 Ⅲ種	8	救急、火災予防等	
消防職 Ⅱ種 (救急救命士)	2	救急業務等	
身体障害者を対象とした行政職	1人	一般行政事務	
民間企業等職歴経験(20年以上)	5人	一般行政事務	
任期付 (07.4~10.3) 技能職	学校給食調理員	5人	学校等での給食調理業務
	保育調理業務員	2	保育所での給食調理業務

受付期間 毎時 8月15日(土)8月18日(火)
 郵送 8月7日(日)8月18日(火)までの消印有効
 左記(B)(C)の試験区分は郵送に限ります
 第1次試験(選考)日 9月17日(日)
 試験に関するお問い合わせ
和歌山市人事委員会事務局 435-1371
 和歌山市七番丁23番地 南別館3階

2006年平和のための
戦争展わかやま
 7月21日(金)~23日(日)
 フォラサ・ホール704階
 大ホール他

◆今年の展示・企画
 ・和歌山県内の戦跡(友永砲台など)
 ・引揚塔、舞鶴、大里...
 ・市民が描いた原爆画・軍用車のくらし、軍旗、戦争に反対した人々
 ・日本・中国戦争の歴史資料等(原爆絵巻)
 ・ビデオ上映、ミニライブ、つたのりなど

こんにちは 日本共産党



こんにちは、奥村のりです。7月9日の事務所開き、10日の演説会で連日みなさんから多くの激励をいただき、ますます元気に頑張っています。

小泉政治のもとで格差社会がひろがり、暮らしが成り立たないところまでまています。国の政治が悪いとき、悪政の防波堤として国民の暮らしを守るのが県政の役割です。しかし木村県政は、国のやり方そのままに医療や福祉を削り、県民の負担を大きくしています。障害のある方や高齢しい

じめの政治は絶対許せません。みなさんの声を県政に伝え、医療や福祉、暮らしを守る県政とするため全力で頑張ります。みなさんの声を私、奥村のりにお寄せください。



奥村のり子
 (県議補選予定候補)

潮流

東大阪市長に返り咲いた長尾淳三さんか
 昨秋からホームペー
 ジに随想を書いている
 ます。市議会議員を18年間務め、市長を4年間「わかやま」に疾走し、2003年から大阪市立大学の大学院で2年間学び、都市政策修士を得たとあります。「自分なりに一生かけて研究をつづけたテーマも見つかり、いよいよ自分の考への発信を始めることにしました」と▼学位論文は「中小企業の『創造性』と『もろい』との社会への展望」。中小企業のみち・東大阪市で、事業所数が減るなど中小企業が縮小し、生活保護率の上昇ほど市民生活全体に深刻な事態が進行していることを明らかにし、「人間が大切にされる社会」への展望を書いています▼随想には、遊説先で市役所が「市民の歩路をひらく支援をしなくては」と実感する日々をつづけています。時間刻みのなかでの会合は真剣勝負。自分の話は録音し、また車の中や家に帰ってから聞き直し...。

「東大阪の歴史を定める仕事をしている」と思うから▼長尾さんを推す「明るい東大阪をつくる会」が取り組んだ市民アンケートの返信封筒は千八百を超え、税金のムダ遣いへの怒りや生活苦の訴えに「毎日、1時間半くらいかけて目を通します。路地裏での宣伝など自転車で走るようになり、ガスを購入。目でこらさる意思を相手に伝えるため、目にも力がいります」と▼「人間が大切にされる社会」を東大阪で示したい。長尾さんの座右の銘は「明日をひらく」だそうです。

長尾さん(左)と奥村のり(右)の対談。長尾さんは「明日をひらく」を座右の銘とし、奥村さんは「人間が大切にされる社会」を掲げ、両者は東大阪の未来を語り、市民の歩路をひらく支援をしなくてはと実感する日々をつづけています。時間刻みのなかでの会合は真剣勝負。自分の話は録音し、また車の中や家に帰ってから聞き直し...。

★長尾淳三さんは日本共産党員。日本共産党員市長は全国で4人になりました。